



聞いてきました

55

みんなの広場

玉村町防災を考える会

お話を伺ったのは、会長の宮澤 豊さんです

私たちのふるさとを私たちが守る

玉村町防災を考える会について教えてください

自然災害から命を守ろうと、町内の有志がボランティアとして集まり令和3年11月に発足しました。

活動内容などは？

まだ会が立ち上がったばかりですが、防災・減災についての啓発活動や支援活動を住民と協働で行えるよう、研修会や防災訓練、地域への出前講座で、平時からの備えを日常から意識していただけるよう活動していきたいと思っています。

災害発生時には自治体はもちろん消防署などの関係機関との連携を図りながら、避難所の運営支援を

行っていくことができるような体制をつくっていきたいと思っています。



町の皆様への防災・減災についての心構えを

災害の少ない地域ではありますが、災害に備え、普段から家族での話し合いや災害発生時の準備などをしておくことで「明日は我が身」として考えてほしいと思います。



今回は小林委員が取材しました

たまむら 議会山柳

笑顔咲く

マスク外せる

春を待つ

(詠み人 ほりまゆさん)

こちら編集室

毎日毎日ニュースの中心となつてしまったコロナ感染者数。コロナウイルスは感染力の強いオミクロン株に変異し爆発的に増大し、死者数も多くなっている。町内でも感染者が多くなり取材にも行けず。人の集まる場所での規制が強化され、各種団体の集いや会議が縮小、中止、延期等が叫ばれている。非常事態なので、責任者及びリーダーは前例や慣習に囚われず中止するときは中止する勇気を持ち、一刻も早く決断してコロナ禍からの終焉



を願い、従来どおりの生活に戻れることを祈るばかりです。世界の状況に目を向けると、ロシアがウクライナに対し軍事侵攻を開始し、ウクライナの子供を含む民間人が犠牲になっています。このことは大変憤慨に堪えません。一日も早く最終することを願います。

(笠原則孝)

議会広報特別委員会

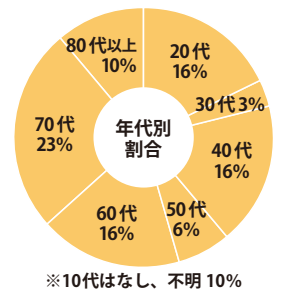
- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 小林 一幸  |
| 副委員長 | 羽鳥 光博  |
| 委員   | 堀越 真由子 |
|      | 松本 幸喜  |
|      | 新井 賢次  |
|      | 笠原 孝雄  |
| 議長   | 石内 國雄  |

次回定例会の予定

6/1 水  
~10 金

本会議・委員会は、どなたでも傍聴できます

3月議会の傍聴者は31人でした(男17人・女14人)



編集・発行 玉村町議会/発行責任者 議長 石内國雄  
TEL 0270 (64) 7716 FAX 0270 (64) 7718  
〒370-1192 群馬県佐波郡玉村町大字下新田201